

九州大学学術研究都市フォーラム

『産学連携で高める
ローカルアドバンテージ』

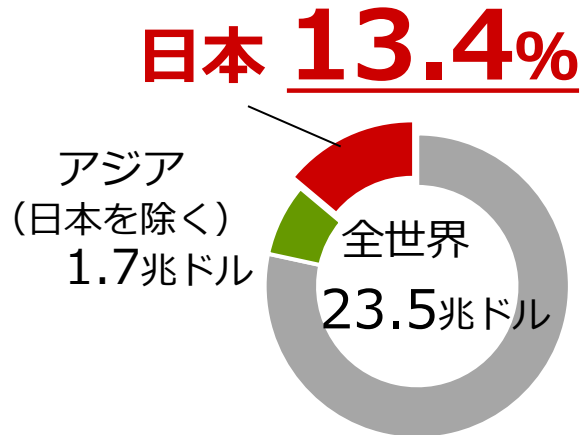
2021年 3月 22日

一般社団法人 九州経済連合会

麻生 泰

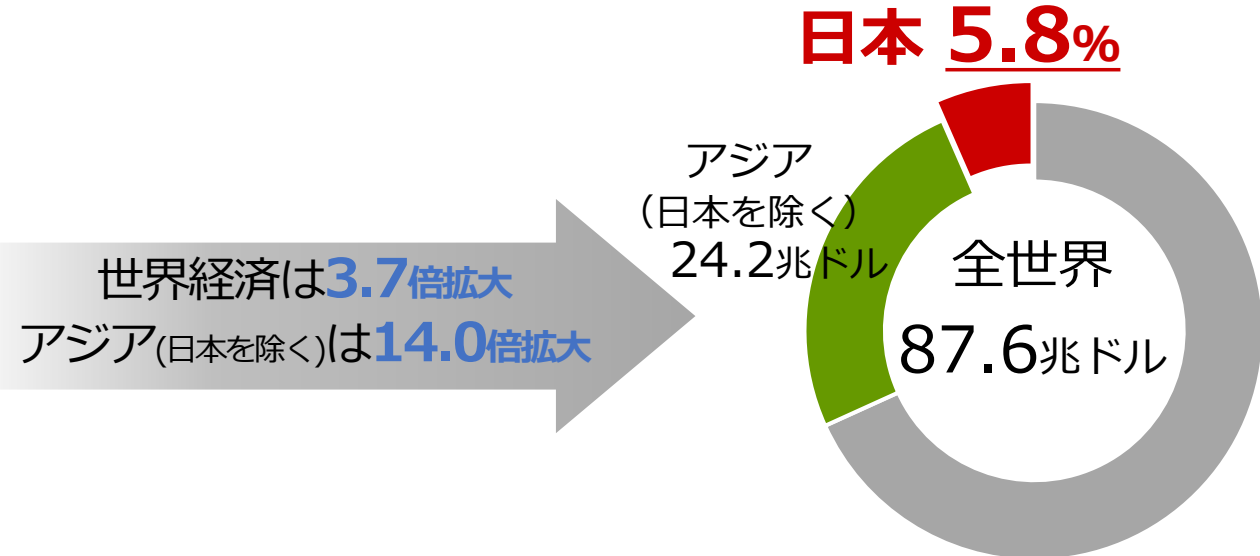
世界・アジア・日本の現状

1990年



(出所)IMF "World Economic Outlook"

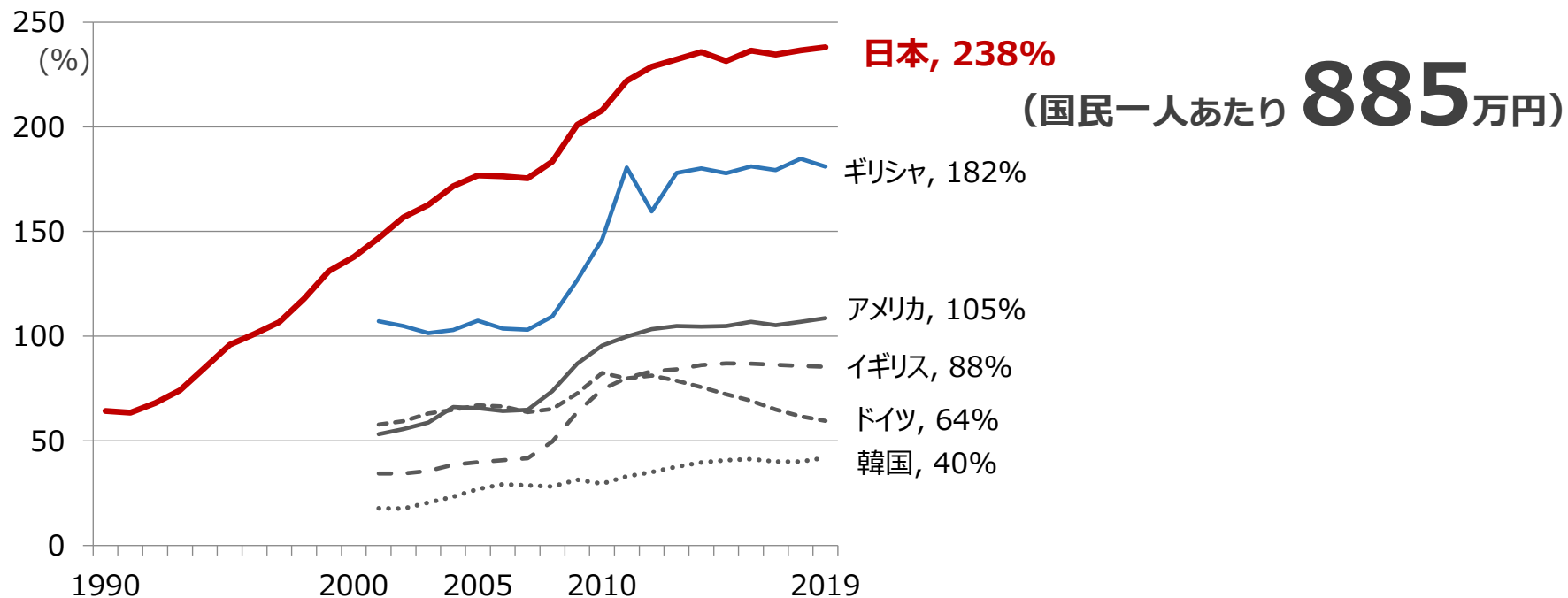
2019年



日本の相対的シェア **半減**

債務残高の対GDP比 先進国中で 最悪の水準

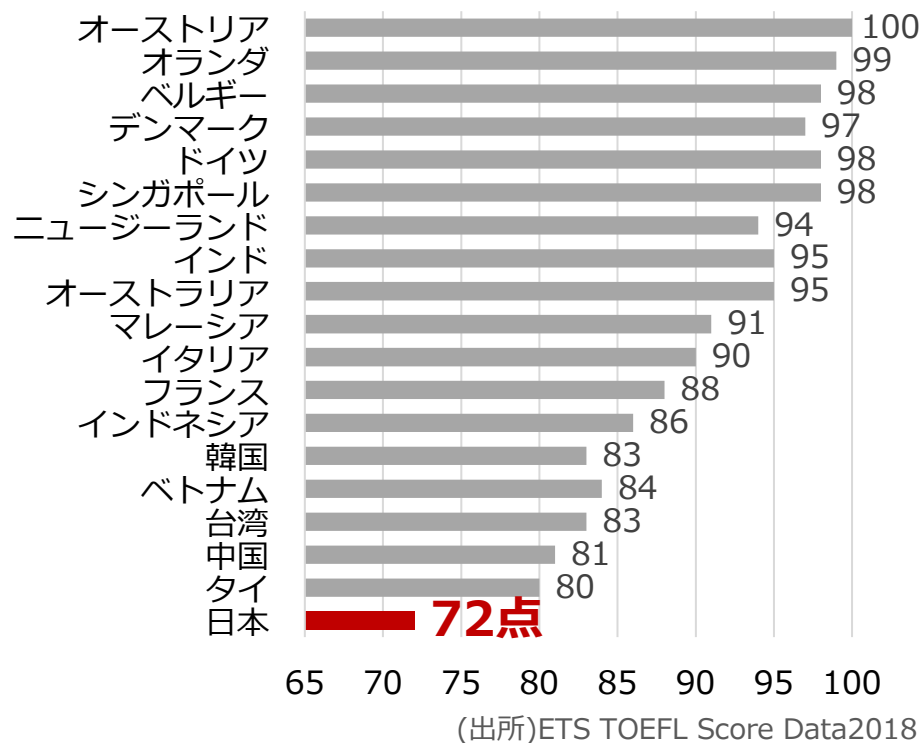
政府債務残高対GDP比



日本の債務残高 **1,114兆円**

日本人のグローバル対応力

TOEFLのスコア比較 (2018年)



出国率

世界と日本

東京と九州

香港	127.0%	東京	30.1%
英国	93.1%	福岡	13.4%
台湾	50.5%	佐賀	8.3%
韓国	31.9%	長崎	6.9%
日本	15.3%	熊本	8.5%
米国	9.6%	大分	6.9%
中国	7.2%	宮崎	5.1%
		鹿児島	4.9%
		沖縄	10.1%
		山口	7.4%

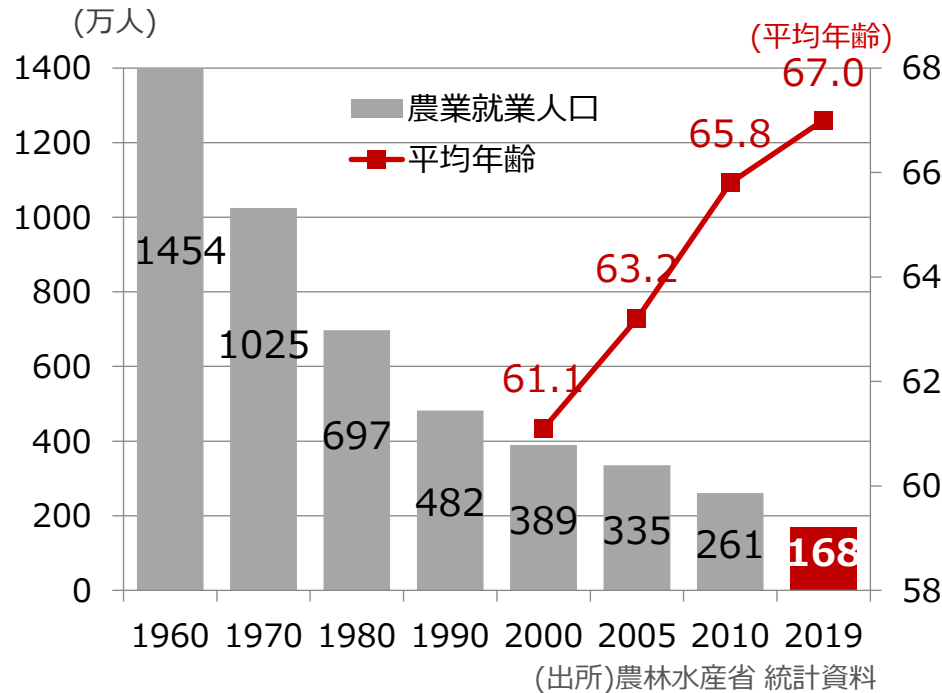
日本、九州は2019年
主要各国は2014年

国民のパスポート保有率

日本23%、韓国56%

英語力は世界 **146位** (170カ国中)

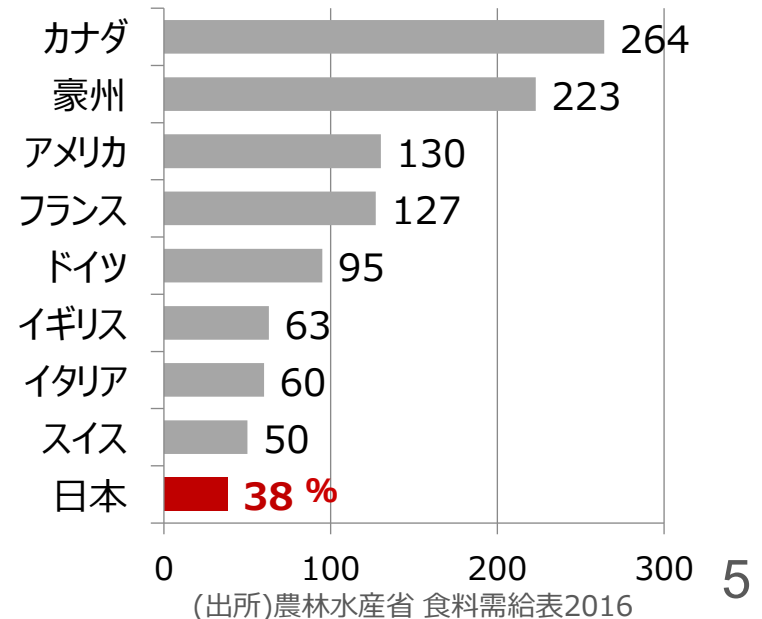
食料安全保障が 深刻な課題に



農業従事者の平均年齢
67.0歳

食料自給率 (加リーベース)
先進国で**最低**

〔食料自給率〕



コロナ禍で高まる ローカルアドバンテージ

感染リスクが低く、ITを活用すればどこでも仕事ができ、暮らしやすい。
安全・安心だけでなく、教育・医療や都市部へのアクセスなど、
それぞれの地域がどう魅力を高めるか、勝負の時。

■九州のアドバンテージ

アジアへの近さ

基幹産業「観光」

農林水産物の輸出

九州はひとつ



九州農水産物直販株式会社

2015.8月設立

九経連が主導し、JA宮崎経済連はじめ地元企業が出資。

輸出額：2020年4.7億円 ➡ 2023目標 **23億円**



九州地域戦略会議

2003年10月設立

九州・沖縄・山口各県知事と四経済団体トップで構成。

「九州はひとつ」の実現に向け、
九州発展戦略の研究や具体的施策を推進。



■九経連の使命

九州から日本を動かす

Move JAPAN forward from 九州！

民間から動きをつくり、地域として成功事例をつくり、
九州から日本に元気を取り戻していきたい。

2. ローカルアドバンテージ

■九州から日本を動かす

1. クラウドファンディング「がんばる生産者を応援」

- 生産者と消費者とを繋ぐ新たな商流、販売力の強化で、日本の食料自給率向上にも貢献。

■第2弾 再び挑戦中！ 3月 1日 ～ 30日

 **CAMPFIRE** プロジェクトページ
はこちら
<https://camp-fire.jp/projects/view/393788>



2. 中国輸出への突破口づくりは「今がチャンス」

- 「売る力」を強化し、生産者の収入増と、労働負荷の軽減によって、第一次産業の魅力を高め、次世代を惹きつける産業へ。

3. オール九州で、 自転車の「国際ロードレースイベント」2023開催へ

- インバウンド復活へ、
勇気と希望を与えるスポーツで地域の活気を取り戻す。

【国際レース】
ツール・ド・九州山口

+

【観光商品】
九州一周サイクリング



九州の恵まれた環境・好条件を活かし、良い成功事例をつくって、
他の地域・他の産業でも導入されていく流れをつくる。

2. ローカルアドバンテージ

■九州から日本を動かす

4. ハノイ「九州プロモーションセンター」開設（2020.11月）

○地域経済を支える中小企業にとって、伸びゆくアジアへの足場づくり

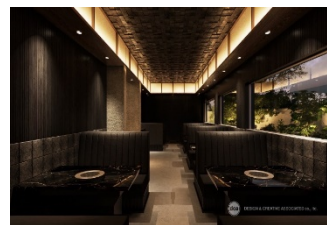
Powered by The Company棟



コワーキングスペース



うしのくら・ショールーム棟



九州から牛豚肉輸入



九経連ブース



5. 九州デジタル経営塾（リカレント教育）

○デジタル技術を経営に活かす構想力や実践事例を学ぶ(九州オープンイノベーションセンター)

6. 九州・福岡の強みで金融機能誘致へ TEAM FUKUOKA（2020.9月発足）

○香港から流出する投資マネーや外国金融企業、
人材の受け皿になるチャンス



地域の魅力・価値を高めるため、

キープレーヤーである経済界と大学がビジョンを共有し、連携を進めることが鍵。

産学連携による価値共創

【大学】新たな商品・サービスの開発など、民間との協業に熱心に。

【企業】新たな価値創出へ、脱・自前主義によるオープンイノベーションを。

APU x 九経連



2019年、実践的プログラム実施
へ協定締結。

- 九州ビジネスマンの短期キャンパス
合宿によるグローバル対応力強化。
- APU国際学生と企業とのコラボ商品
開発／新事業開発。

九州・大学発ベンチャー振興会議



2017.2月設立。

(12大学、22企業、6経済団体)

“優れた大学なくしては地域の発展はない”
との観点から、大学・経済界・ファンドが
一丸となって、ベンチャー創出に取り組む。

【共同議長：九州大学総長、九経連会長】

宮崎大 x バングラデッシュ政府

宮崎大学、JICA、バングラデッシュ
政府、宮崎市が連携し、バングラ
デッシュのIT技術者を宮崎市内企業
へ就職させる仕組みを構築。

- バングラデッシュ現地と宮崎大
学で、それぞれ3カ月の日本語
教育を実施。
- 宮崎の企業でのインターンシッ
プ中に合意すれば、就職へ。
(2017年からの実績；
留学38名、採用13社25名)

九工大 x 長崎大



2020年、工学系を中心に、両大
学それぞれの強みを活かした教
育研究の連携協力への協定締結。
(強み)

九工大：産業界との繋がり、多様な
海外派遣プログラム

長崎大：アントレプレナー教育、
オープンイノベーション拠点

- 地域連合型でベンチャーを生み育てる、
全国でも初めてのモデル。
- 大学と経済界で「ギャップ資金」を拠出し、
シーズ発掘から事業化までを支援。
(2020年度、20シーズへ4,300万円拠出) 9

4. 危機を機会に変える（ビジョンの共有）

2021年 九経連創立60周年

「2030年の九州のありたい姿」実現へ、行動と実績を示す

九州将来ビジョン

共生・共感・共創アイランド九州 成長と心の豊かさをともに

I

新たな時代の**成長エンジン**

～「九州から日本を動かす」気概と情熱で
地域経済の先進モデルを確立～

II

心の豊かさを成長に繋ぐ**幸せコミュニティ**

～多様な人材を活かし、
新たな価値創出を促す～

III

自立型広域連携アイランド

～九州の強みを活かし、
強固な連携で成長と心の豊かさを支える～

人生100年時代
「**学び直し**」の必要性

それぞれの立場から、
組織や国をよくするための“**ビジョン**”を持つことが大事。

『生涯学習、生涯現役 --- 健やかに老いる』

[実現に向けて取り組むべきテーマとその関連図（イメージ）]

